

原作出版80周年

北九州市立文学館

第37回特別企画展



北九州市立文学館 トマスの はたらく機関車たちのおはなし

世界展

2025

10. 25
土曜日

12. 21
日曜日



© 2025 Gullane (Thomas) Limited.
© 2025 HIT Entertainment Limited.

●開館時間／9:30～18:00(入館は17:30まで)

※初日は開会式のため、10:30から開場。

●休館日／月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)

●観覧料／一般 500円(400円)

中高生 200円(160円) 小学生 100円(80円)

* () 内は30人以上の団体料金 ○療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人(身体障害者の方の付添は本人が4歳以上)、北九州市免許返納特典カード提示者(条件あり)は無料 ○公的機関が発行した北九州市、下関市、福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割

●主催／北九州市立文学館

●協力／マテル・インターナショナル、
ソニー・クリエイティブプロダクツ、
ポプラ社、原鉄道模型博物館

●後援／NHK北九州放送局、北九州市保育所連盟、
北九州市私立幼稚園連盟

●企画制作／東映株式会社

きかんしゃトーマスの世界展

1945年、イギリスの牧師、ウィルバート・オードリーが、息子のクリストファーに即興で語りきかせた機関車の話をもとにした「The Railway Series(汽車のえほん)」が出版されました。この絵本から始まった物語は「きかんしゃトーマス」として世界中で愛され、今年で80周年を迎えます。本展では、絵本の原画や模型などの貴重な資料の展示のほか、デジタルコンテンツを用いた参加型コーナーなどを設けています。「きかんしゃトーマス」の世界を存分にお楽しみください。

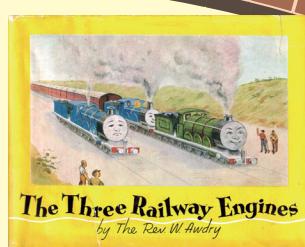
展示資料紹介



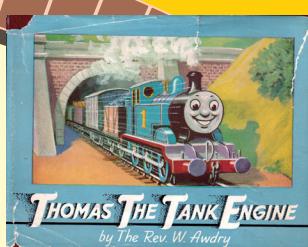
オードリー牧師手描きのイラスト
「3だいの機関車—なかよしになつた3だい」



原画「3だいの機関車—エドワードの
たのしい一日」/レジナルド・ダルビー



The Three Railway Engines
by The Rev W Awdry



Thomas The Tank Engine
by The Rev W Awdry

「The Three Railway Engines」
作: ウィルバート・オードリー
絵: ウィリアム・ミドルトン

「Thomas The Tank Engine」
作: ウィルバート・オードリー
絵: レジナルド・ペイン

ジオラマ



グッズ

てんらんかい 展覧会にあわせて

「きかんしゃトーマス」のグッズを
会場内で販売いたします。

ぜひお手に取って
ご覧ください。

※画像はイメージです。
商品のデザイン・価格等は変更
になる場合がございます。
※数に限りがありますので、
万一売り切れの場合はご容赦ください。



アルミ
お弁当箱
(全2種)



マグカップ
(全3種)

プリントボーロ

カフェコラボ

会期中、隣接する中央図書館「カフェ・ラボール」に、
お子様ランチやカレー、スイーツにドリンクなどの
コラボメニューが登場!

北九州市立文学館

Kitakyushu Literature Museum



Access

- JR西小倉駅より徒歩15分
- JR西小倉駅より徒歩10分
- 市立中央図書館・文学館前
バス停より徒歩2分
- 北九州市役所前バス停より徒歩2分
- 小倉北区役所前バス停より徒歩2分
- 北九州市高速大手町ランプより2分

P 駐車場は文学館最寄りの
各有料駐車場をご利用下さい。

